

2026年2月20日
SOMPOホールディングス株式会社

S&P Global 社「The Sustainability Yearbook 2026」で世界の上位15%に選定

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役代表執行役社長：奥村 幹夫、以下「SOMPOホールディングス」）は、世界的な調査・格付け会社である米国のS&P Global社によるサステナビリティ格付け「The Sustainability Yearbook 2026」において、「Yearbook Member」に選定されました。格付けへの選定は、選定開始時の2008年から19年連続となります。

1. 「The Sustainability Yearbook 2026」への選定

S&P Global社は毎年、世界の主要な企業を対象に「ガバナンス・経済」、「環境」、「社会」の3つの側面から企業のサステナビリティを評価するCorporate Sustainability Assessment（以下「CSA」）を実施しています。業界別に、評価の高い上位15%の企業をYearbook Memberとして毎年選定し「Sustainability Yearbook」に掲載しています。2026年は59業界において世界9,200社以上を対象に評価が行われ、848社のグローバル企業が「Sustainability Yearbook 2026」に掲載されました。

[The Sustainability Yearbook | S&P Global \(spglobal.com\)](https://www.spglobal.com)

S&P Global

©S&P Global 2026.

Sompo Holdings, Inc.
Insurance

Sustainability
Yearbook Member

Corporate Sustainability
Assessment (CSA) 2025

74/100

Score date

February 11, 2026

For terms of use, visit www.spglobal.com/yearbook

2. SOMPOグループのサステナビリティの取組み

SOMPOグループは、企業価値向上に不可欠なステークホルダーとの対話を重視し、1998年に国内金融機関で初めて「環境レポート」を発行して以来、一貫して積極的な情報発信に努めてきました。

サステナビリティ評価に対しても、ステークホルダーとの重要な対話の機会と捉え、透明性の高い情報開示をベースに積極的に取り組んでいます。今回のCSAでは、「マテリアリティ」「リスク&危機管理」「企業倫理」「人権」「人的資本」といった項目における情報開示に対する評価が高スコアにつながりました。

なお、SOMPOホールディングスは、米国の評価会社MSCIによるESG格付けにおいて最高評価「AAA」を獲得しているほか、企業や自治体の環境情報開示システムを運営する国際的な非営利団体であるCDPの2025年の「気候変動」調査で最高評価「Aリスト」企業にも選定されています（2017年から通算9回）。

3. 今後について

SOMPOグループは、積極的な情報開示を通じたステークホルダーとの対話を通じて、企業価値の向上に引き続き取り組んでまいります。

● SOMPOホールディングス ウェブサイト（「サステナビリティ」）

<https://www.sompo-hd.com/csr/>

● SOMPOホールディングス 統合レポート

https://www.sompo-hd.com/-/media/hd/files/doc/pdf/disclosure/hd/2025/hd_disc2025_1.pdf

以上